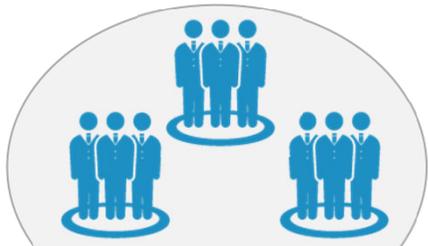


# 令和6年度九州における地域ブランド構築・定着支援事業

- 地域経済の発展のため、豊富な地域資源を生かした地域ブランド化の取組が各地で行われているが、こうした取組においては、個々の地域資源のブランド化で終わるのではなく、その効果として地域全体への波及に繋がることが望ましく、地域資源が持つ個々の魅力を地域ブランドによって向上させることが重要。
- また、地域ブランド化においては、商標等の知的財産を効果的に活用した信頼の蓄積や差別化が主要な要素の一つであるが、地域ブランド化を目指す団体等においては、知財制度に関する認知度は必ずしも高いとはいえず、効果的に活用した活動ができていない。
- そこで、本事業は、各々の地域ブランド化の課題に応じた専門家による伴走支援を実施、地域ブランド化を目指す団体等の知財マインドを醸成すると共に、事業終了後も自立・継続した取組につなげることで、九州における地域ブランド化に関する成功事例の創出を目指す。

## (支援イメージ)

### 支援団体の選定（3団体）



地域ブランド化を目指す団体（例：組合・商工会・商工会議所等）や自治体

地域のブランド化により地域全体の発信力強化に意欲のある団体を選定

### 専門家による伴走支援（5回程度）



- ・地域の象徴としての地域ブランドの創出、整理
- ・地域ブランドの魅力発信
- ・インバウンドを意識した地域ブランド構築
- ・地域ブランド化に向けたロードマップの作成
- ・地域団体商標等の権利活用・取得に向けた支援

- ・過去に支援した団体等に対してフォローアップ

### 成果のまとめ

#### 成果報告会

- ・他地域におけるブランド化の取組の後押し

#### 事業終了後の支援体制構築

- ・知財総合支援窓口や商工会議所等との連携



(R5年度支援会合)

## (事業全体の流れ)

支援団体の決定（7月）

伴走支援（8月）

成果報告会（2～3月）